SONY

3-752-636-**02** (1)

ビデオタイトラー

XV-T33F

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前に、この説明書をお読みください。
お使いになったあとは、後日お役に立つこともありますので、
必ず保存してください。

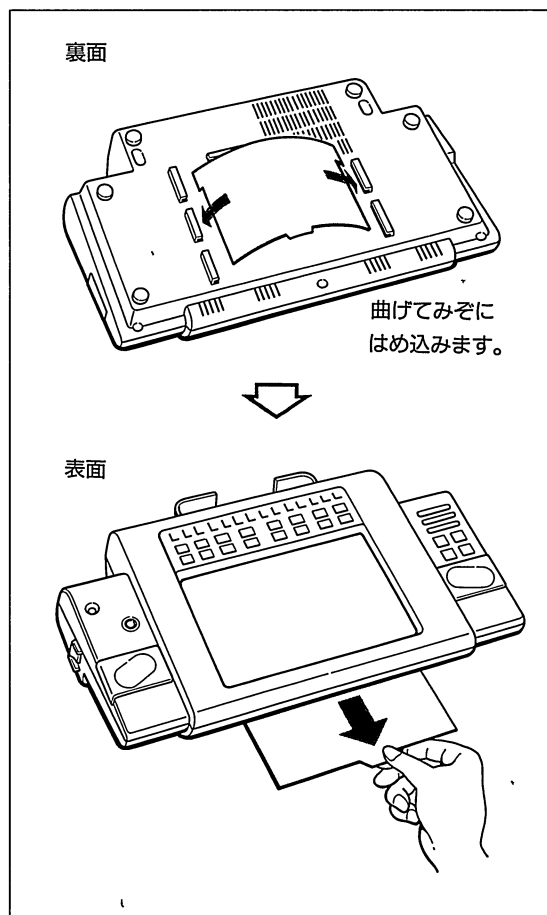
Family Studio

目次

必ずお読みください

あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

早わかりカードの使いかた

簡単な操作の説明があります。表面の保護フィルムをはがし、裏面にはめ込んで必要なときに引き出してご利用ください。

取扱説明書の使いかた

この説明書は大きく5つに分かれています。

概要 —— 本機でできることの概要やご注意、各部の名称について説明してあります。まず始めにお読みください。

準備 —— 接続のしかたや、操作を始める前の準備について説明してあります。

まず使ってみましょう —— 初めてビデオタイトラーをお使いになる方のために、「'90優勝」というタイトルを作成し、ビデオテープに入れるまでの簡単な操作手順について説明してあります。

使いかた —— 詳しいタイトルの作りかたや入れかた、ちょっと進んだ方法などが説明してあります。

その他 —— 故障かな?と思ったときの対処や仕様について説明してあります。

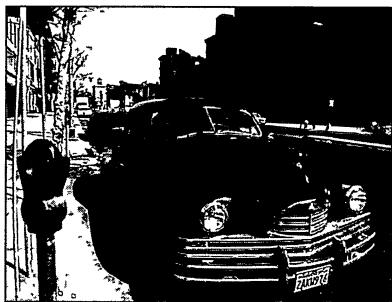
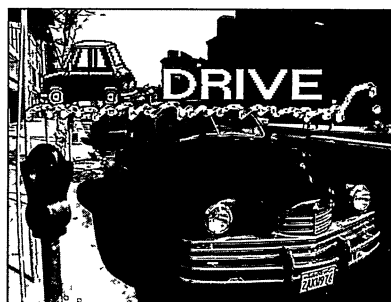
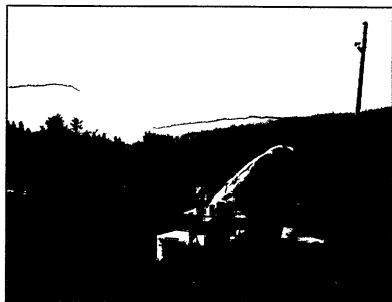
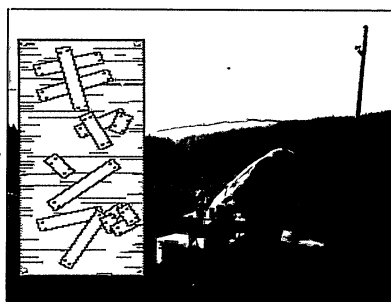
本機でできること

旅行に出かけて、あるいはお子様の運動会を、ハンディカムで撮影するといった風景はすっかりおなじみになりました。撮影したテープをご覧になって、どの様な感想をお持ちになったでしょうか？
イラストやコメントなどを入れて、もっと楽しい画面作りをしたいと思ったことがありませんか？

本機では以下のことが簡単にできます。

・手書きでのタイトル作成。
・映像の上にタイトルを重ねる。
・2画面作画
・楽しいタイトルの入れかた出しかた。

●タイトルの作成例

普通の映像　→　ビデオタイトラーでの映像

イラスト、文字グルグル色を使って

ふきだしを使って

木板、板線を使って

使用上のご注意

電源について
家庭用電源コンセント（AC100V）につないでご使用ください。
国内用ですので海外ではご使用になれません。

電源コードについて
電源コードを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。コードに傷が付いて火災や感電の原因になります。傷が付いたコードは使わないでください。
電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

雷が鳴りだしたら
早めに電源コードをコンセントから抜いてください。

留守にするときは
ご旅行などで長い間ご使用にならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

感電を防ぐために
キャビネットは、絶対にはずさないでください。内部に手を触れると感電することがあり危険です。本体のお手入れのときは、万一の感電を防ぐため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異物について
内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや、金属類を落とさないでください。そのまま使用すると火災や感電、故障、事故の原因となります。

重いものをのせない
本機の上には重いものをのせないでください。

置き場所について
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所に置かないでください。落ちたり倒れたりすると危険です。必ず水平な場所に置いてください。この他、次のような場所は避けてください。
・極端に暑い所や寒い所。
・湿気の多い所。
・ほこりの多い所。
・激しい振動のある所。
・AMラジオやチューナーの近く（雑音が発生することがあります。）

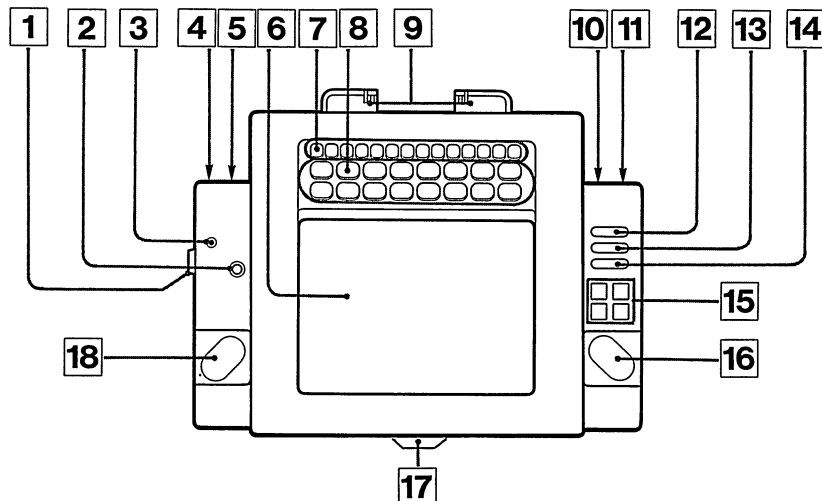
お手入れ
キャビネットは、柔らかい布でおふきください。キャビネットの汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤液に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れをふきとります。このあと乾いた布でカラぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためますので使わないでください。

異常や不具合が起きたら
万一異常や不具合が起きたとき、異物が中に入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードを必ずコンセントから抜いて、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

パッドの扱いについて
パッドはデリケートですので、たたいたり、ペンに強い力を加えて描かないでください。

使用するペンについて
本機に付属のペンをご使用ください。

各部の名称と働き

詳しい説明は●内のページにあります。

1 電源スイッチ ⑫

2 画面消去ボタン ㉘
画面からタイトルを消すときに押します。

3 電源表示ランプ
電源を入れると点灯します。

4 S映像端子（入力端子）⑧

5 映像端子（入力端子）⑧

6 パッド ⑩
作画するときに付属のペンでなぞります。

7 色選択キー
タイトルに付ける色を、スーパー色およびぐるぐる色を含めた14色から選びます。

8 作画キー ㊶
タイトルを作るときに使うキーを選びます。(16種類)

9 ペンホルダー
使わないときに付属のペンを載せておきます。

10 S映像端子（出力端子）⑧

11 映像端子（出力端子）⑧

12 スーパーインポーズボタン ㉞
タイトルの背景にビデオの映像を映すことができます。
ランプ点灯時：背景にビデオの映像が映し出された画面
ランプ消灯時：タイトルのみの画面

13 画面選択ボタン ㉚
作ったタイトルを作画したり、ワイプするための2つの画面を切り換えます。

14 モード切換ボタン ⑪
タイトルを作画またはワイプする準備をするときに押して切り換えます。
作画　　　：タイトルを作る
スタンバイ：タイトルをワイプする準備

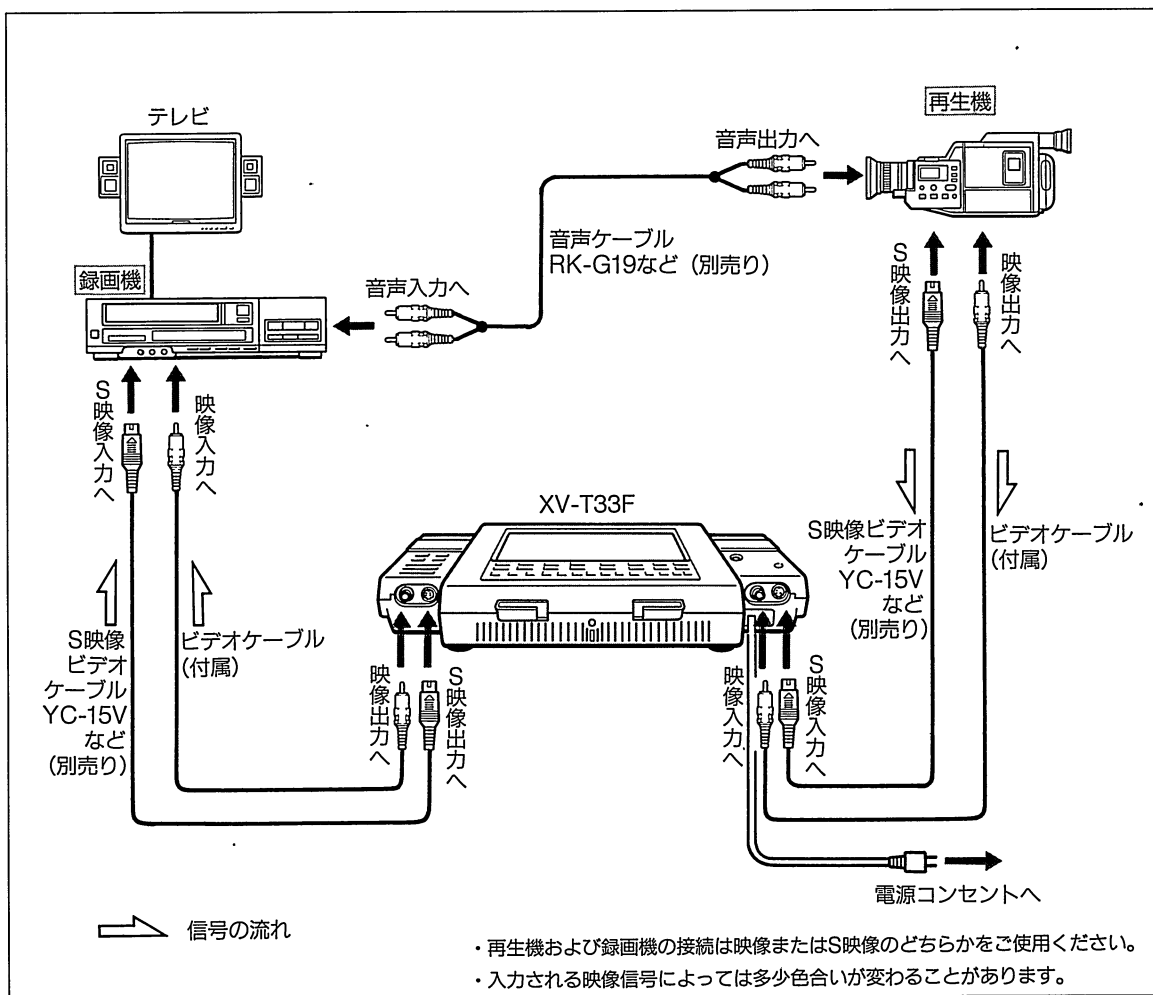
15 ワイプパターンボタン ㉚
タイトルを画面に出したり（ワイプイン）、画面から消したり（ワイプアウト）する前に、4つの中から希望のパターンを押して選びます。
□：瞬間的にワイプイン/ワイプアウトする。
■：下から上に向かってスクロールしながらワイプイン/ワイプアウトする。
■：上から下に向かってスクロールしながらワイプイン/ワイプアウトする。
▣：中央から外に向かってワイプイン、外から中央に向かってワイプアウトする。

16 作画/ワイプアウトボタン ㉛
ボタンを押しながら作画します。また、タイトルをワイプアウトするときに押します。

17 早わかりカード ⑧
引き出すと、タイトルを作ってから入れるまでの簡単な操作説明が書いてあるカードが現れます。

18 作画/ワイプインボタン ㉛
ボタンを押しながら作画します。また、タイトルをワイプインするときに押します。

接続のしかた

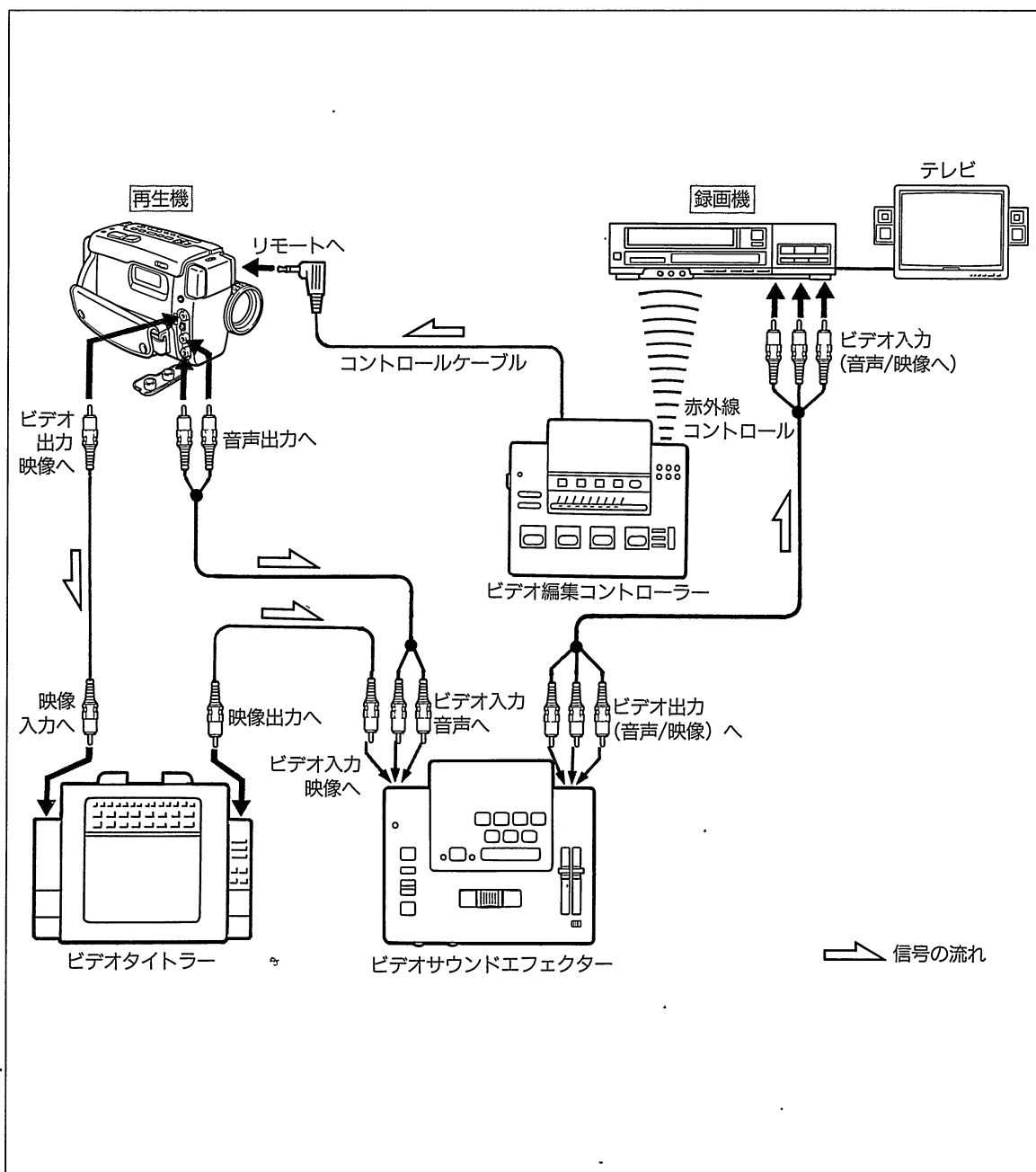
再生機および録画機と接続するには

S映像端子を使う場合の接続

再生機側のS映像端子から入力しても、映像端子から入力しても、録画機側のS映像端子、映像端子の両方から出力されます。ただし、よりきれいな画像を見るために映像端子から出力したいときには映像端子入力に、S映像端子から出力したいときにはS映像端子入力に接続することをおすすめします。また、再生機側のS映像端子、映像端子両方に接続した場合には、S映像端子からの信号が優先されます。

ご注意

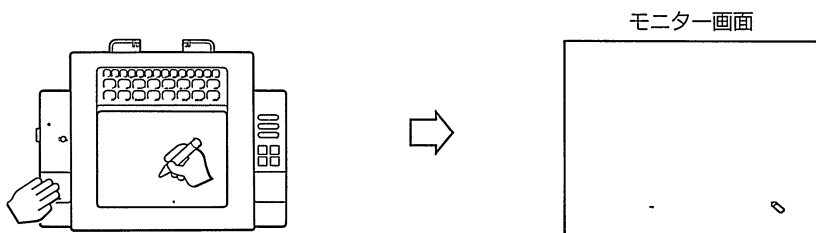
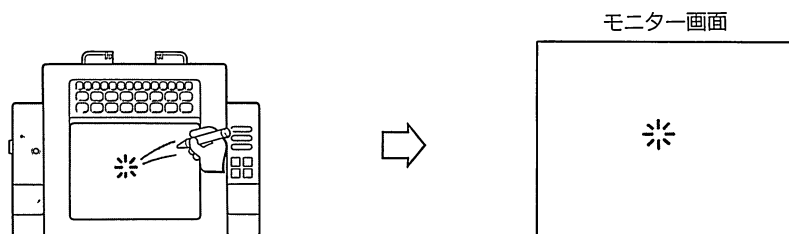
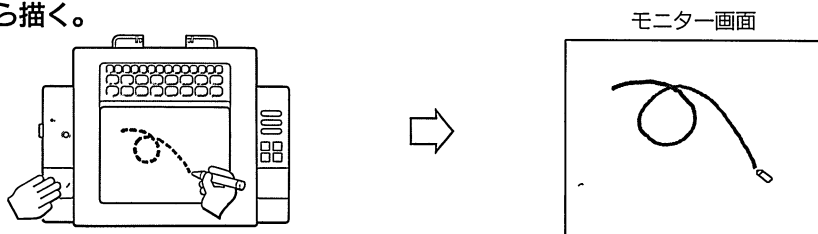
XV-T33Fの電源が入っていないときは映像信号を出力しません。再生機からの映像を見るときはXV-T33Fの電源を入れ、作画/ワイプインボタンを押してください。

ビデオ編集コントローラーRM-E33F、ビデオサウンドエフェクターXV-A33Fと接続するには

本機とビデオ編集コントローラーRM-E33F、ビデオサウンドエフェクターXV-A33Fを接続して編集を行うときには、操作を始める前に必ず、3機種ともに電源を入れてください。

操作を始める前に

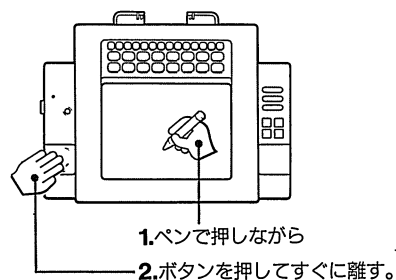
ここでは、ビデオタイトラーの操作を始めるための準備や、本文中で使われている表記方法の説明をします。

●画面の描きかたについて

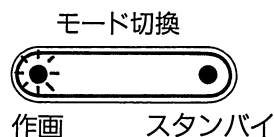
1 ペンをパッドに押しつけると、画面の同じところにペンが現れる。

モニター画面
2 ペンをパッドから離すと、画面からペンが消える。

モニター画面
3 右ききの人は作画/ワイプインボタン、左ききの人は作画/ワイプアウトボタンを押しながら描く。

モニター画面
パッドで描くときのご注意

- 付属のペン以外は、ご使用にならないでください。
- 速く描くと線がとぎれますので、ゆっくりと描きましょう。
- パッドに強く手を付きながら描くと、画面のペンの位置がずれますので、パッドに手を置くときは軽く置いてください。
- パッドを叩いたり、ペンで必要以上に強い力を入れて描かないでください。

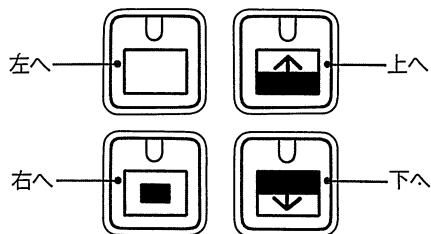
クリックの方法について

クリックとは、パッドをペンで押しながら、作画/ワイプインボタンまたは作画/ワイプアウトボタンを押して、すぐに離すことをいいます。

作画/スタンバイモードの切り換えについて

タイトルを作ったり、編集したりするときは、必ず作画の状態にしてください。
作画の状態とはモード切替ボタン（7ページ）の作画側のランプが点灯している状態です。

作画の状態

もしも、スタンバイ側のランプが点灯しているときは、ボタンを押して切り換えるか、またはペンでパッドを押してください。

画面の位置の調整について

作画モードのとき、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押しながらワイプパターンボタンを押すと、画面を上下左右に調節することができます。

画面の作画範囲について

画面の上下端に作画不能の範囲があります。

操作時のクリック音の消去方法について

作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押しながら電源を入れると、操作時のクリック音を消すことができます。
電源を入れるときのみに設定できます。

再生機および録画機について

接続を確認しましょう。

再生機（ビデオカメラ）および録画機とは接続されていますか？

再生機（ビデオカメラ）の設定を確認しましょう。

- 再生用テープは入れましたか？
- 映像端子が入力と出力を兼ねている場合、入力/出力切り換えスイッチは出力側にしましたか？
- エディットスイッチが付いている場合はONの状態にしましょう。画質の劣化を防ぎます。

録画機の設定を確認しましょう。

- 録画用のテープを入れましたか？
- 録画モードなど必要な設定をしてください。

（詳しくは録画機の取扱説明書をご覧ください。）

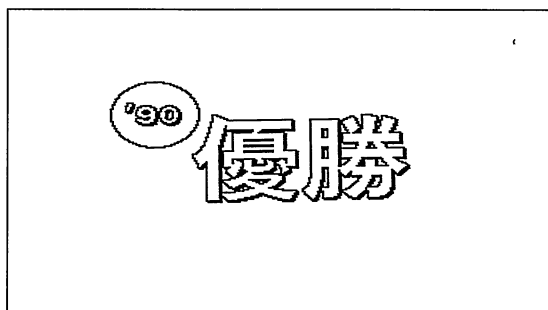
終わりかたについて

ビデオタイトラーの使用をやめるときは、電源スイッチ（7ページ）を切ります。
ただし、一度電源を切ると、それまでに作ったタイトルはすべて消えてしまいますのでご注意ください。

まず使ってみましょう

まずビデオタイトラーを使ってみましょう。初めてお使いになる方は、操作手順にしたがって動かし、おおよその感じをつかんでください。

タイトルを作る

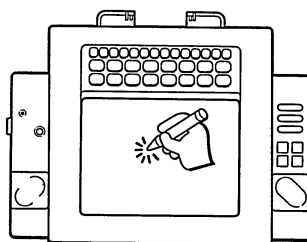
実際にテープに入れるためのタイトルを作ります。
次のようなタイトルを目標に作ってみましょう。

タイトルを作る準備をする

1 本機および再生機、録画機、モニターの電源を入れる。

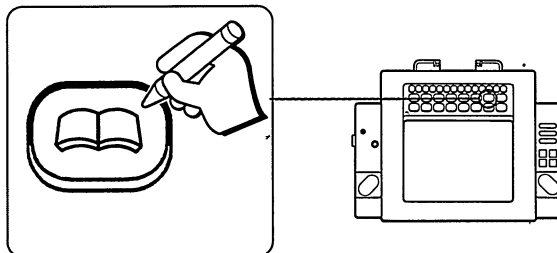
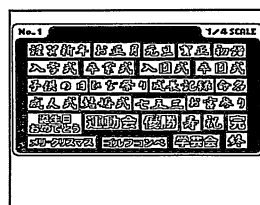
デモンストレーションが始まります。
初めてご使用の場合は一通りご覧ください。

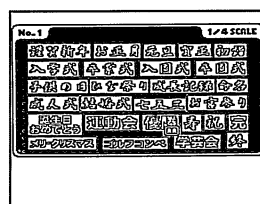
モニター画面

2 ペンでパッドを押す。

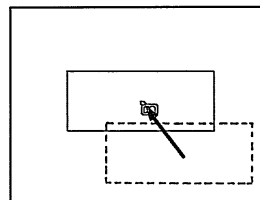
デモンストレーションが終わります。

イラストサンプルを選ぶ

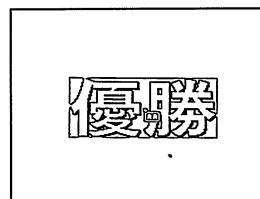
1 **を押す。**

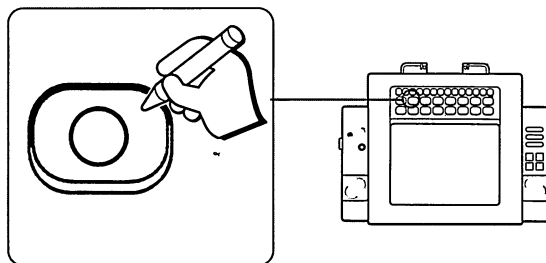
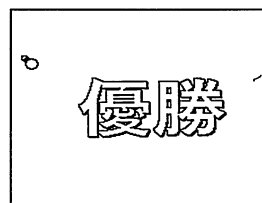
右の画面が現れます。

モニター画面

2 **イラストサンプルの「優勝」をクリックする。**

イラストサンプルの表示範囲を表す四角形が現れます。

モニター画面

3 **画面の希望の位置に四角形を移動する。**

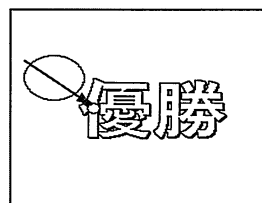
モニター画面

4 **クリックすると画面に「優勝」の文字が現れる。**

モニター画面

図形を描く

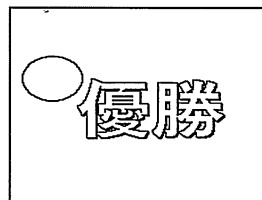
1 ◎を選ぶ。

2 「優勝」の文字の左上をペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。

モニター画面

3 ボタンを押したままペンを右図のように動かす。

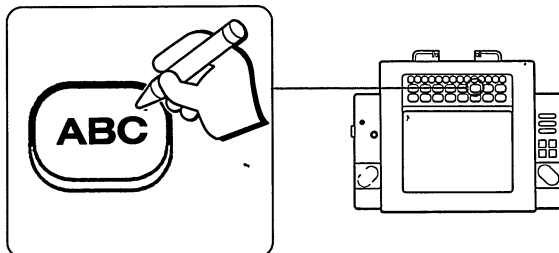
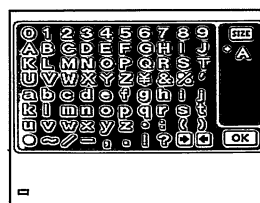
画面に図形の大きさを表す円が現れます。

モニター画面

4 円を希望の大きさにして、ボタンを離す。

画面に円が描かれます。

モニター画面

文字を選ぶ

1 (ABC) **を押す。**

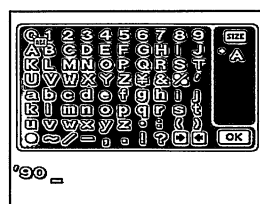
右の画面が現れます。

モニター画面

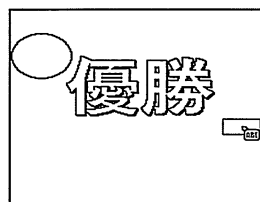
2 「'」、「9」、「0」を順にクリックする。

画面の左下に'90と現れます。

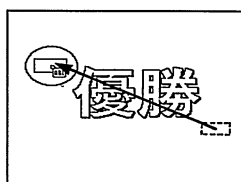
文字を間違えて選んだときは

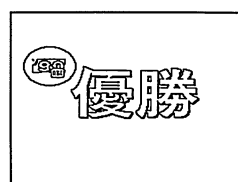
画面右下の をクリックするごとに、選んだ文字の右端から順番に文字が消去されます。

モニター画面

3 文字を選び終わったところで、画面右下の OK をクリックする。

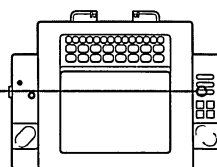
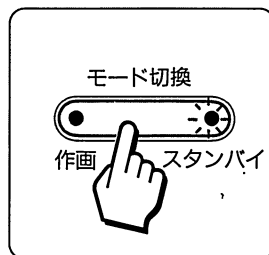
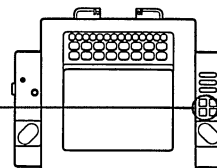
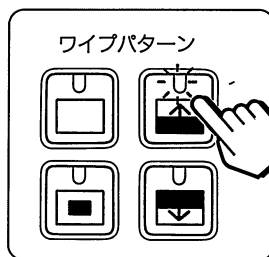
選んだ文字列の表示範囲を表す四角形が現れます。

モニター画面

4 円の内側まで四角形を移動する。

モニター画面

5 クリックすると画面に「'90」が現れます。

モニター画面

タイトルを入れる

作成したタイトルをビデオテープに録画します。
タイトルを画面の下側からスクロールして出し、画面の上側にスクロールして消してみましょう。

1 モード切換ボタンを押す。
タイトルが消えます。

2 ワイプパターンの中から を選ぶ。

3 テープの編集場所から、再生機を再生、録画機を録画状態にする。

モニター画面

4 タイトルを入れたいところで作画/ワイプインボタンを押す。
タイトルが画面の下側からスクロールしながら出てきます。

モニター画面

次ページにつづく▶

5 **タイトルを消したいところで作画/ワイプアウトボタンを押す。**
タイトルが画面の上側にスクロールしながら消えます。

モニター画面

6 **テープの編集をやめるところで、録画機および再生機を停止する。**
本機の電源を切ります。

一通りの操作を覚えたら、実際に希望のタイトルを作ってみましょう。

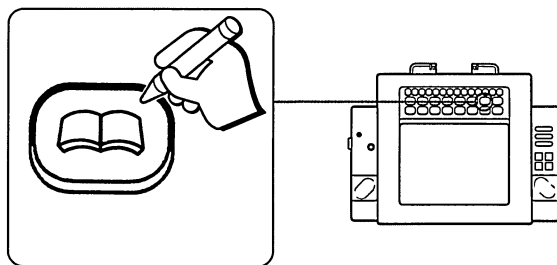
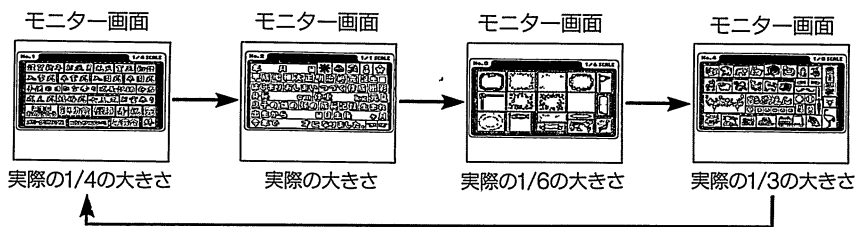
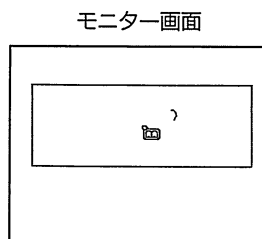
タイトルの作りかた

本機では、2種類のタイトルを作画できます。
それぞれ作画する画面は、画面選択ボタンを押して切り換えます。
また、タイトルを作る方法には、大きく分けて次の3種類があります。

・すでに完成しているイラストや文章を選ぶ方法。（18ページ）
・自分で自由な図形を描く方法。（20ページ）
・アルファベットや数字、記号を選ぶ方法。（24ページ）
それぞれを組み合わせるなど、希望の方法でタイトルを作ってください。
さらに、作ったタイトルをコピーしたり、消したり、希望の色で塗りつぶしたりすることができます。
電源を切ると、それまで作成したタイトルが消えてしまうのでご注意ください。

サンプルイラストを選ぶ

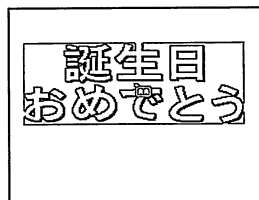
あらかじめ作られたイラストを選んで表示することができます。

1 を押す。
下の画面が現れます。

画面は を押すたびに切り換わります。4種類の画面があります。（詳しくは38ページをご覧ください）

2 希望のイラストをクリックすると、選んだイラストの表示範囲を示す四角形が現れる。

次ページにつづく▶

3 画面の希望の位置に四角形を移動してクリックすると、選んだイラストが現れる。

モニター画面

位置を間違えたときは

四角形を希望の位置に移動して、再びクリックします。

4 イラストの位置が決まったら作画キーの ⑥ を押す。

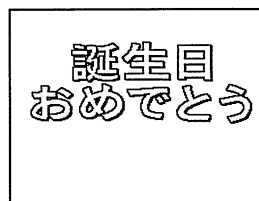
イラストが画面に設定されます。

モニター画面

画面に出ているすべてのタイトルを消すには

画面消去ボタン（28ページ）を押します。

タイトルの一部を消すには

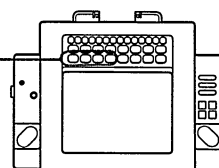
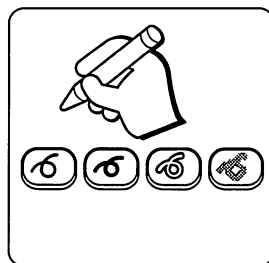
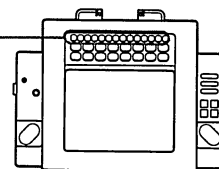
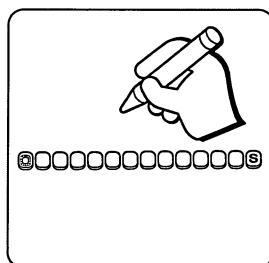
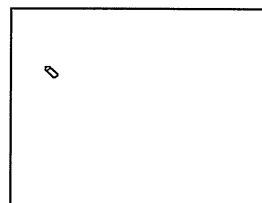
作画キーの消しゴム(28ページ)を使います。

ご注意

ご使用のビデオデッキによっては、小さいイラストや細かく描いた絵はきれいに録画できない場合がありますがご了承ください。

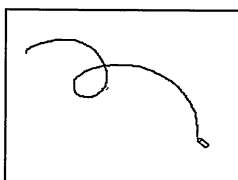
図形を描く

次の図形を簡単に描くことができます。
・細線、太線、ふちどり線、アミ線（20ページ）
・木線、直線（21ページ）
・四角、円、ふきだし、木板（22ページ）

細線、太線、ふちどり線、アミ線を描くには

1 希望の作画キーを押す。
細線 、太線 、ふちどり線 、アミ線
（ここでは例として を押します。）

2 希望の色を押す。
グルグル色 については32ページ、スーパー色 Ⓢ については34ページをご覧ください。

3 希望の位置をペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。

モニター画面

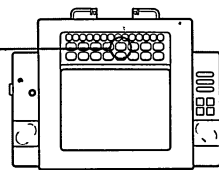
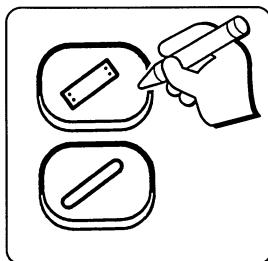
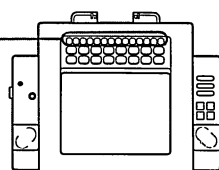
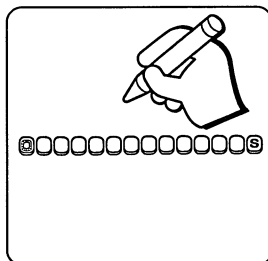
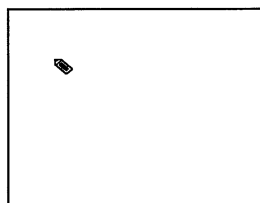
4 ボタンを押したまま、自由にペンを動かす。
操作1で選んだ線で描かれます。

モニター画面

画面に出ているすべてのタイトルを消すには
画面消去ボタン（28ページ）を押します。

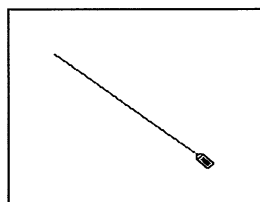
タイトルの一部を消すには
作画キーの消しゴム （28ページ）を使います。

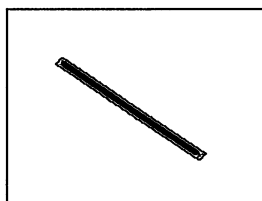
ふちどり線について
・あまり長いふちどり線を描き続けると、途中で自動的に線が切れます。
・線の色に対するふちどりの色は、黒色とスーパー色のみ白で、それ以外は黒となります。

木線や直線を描くには

1 **希望の作画キーを押す。**
木線 ⊘、直線 ⊘
(ここでは例として ⊘
押します。)

2 **希望の色を押す。**
グルグル色 ◎ については32ページ、スーパー色 Ⓢ については34ページをご覧ください。

3 **希望の位置をペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。**

モニター画面

4 **ボタンを押したままペンを動かす。**
描く線の長さを表す直線が現れます。

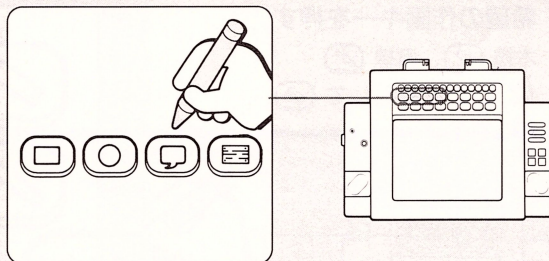
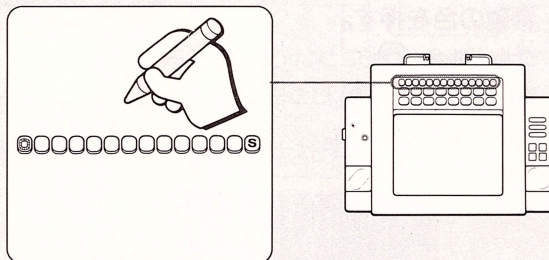
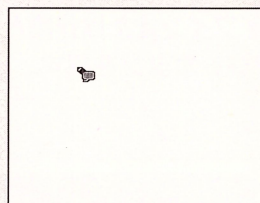
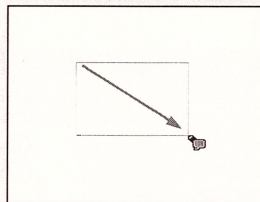
モニター画面

5 **希望の長さでボタンを離す。**
選んだ線が描かれます。

モニター画面

画面に出ているすべてのタイトルを消すには
画面消去ボタン（28ページ）を押します。

タイトルの一部を消すには
作画キーの消しゴム ▭ (28ページ）を使います。

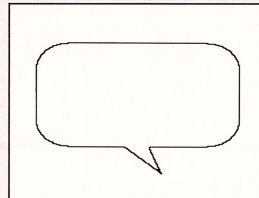
直線について
線の色に対するふちどりの色は、黒色とスーパー色のみ白で、それ以外は黒となります。

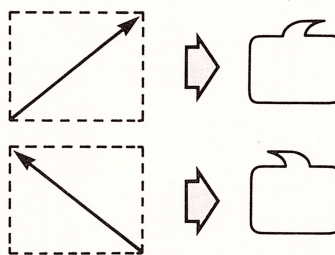
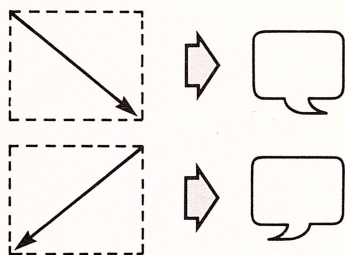
四角、円、ふきだし、木板を描くには

1 **希望の作画キーを押す。**
四角 、円 、ふきだし 、
木板
（ここでは例として を
押します。）

2 **希望の色を押す。**
グルグル色 については32ページ、スーパー色 Ⓢ については34ページをご覧ください。

3 **希望の位置をペンで押しながら、作画/ワイプインボタンまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。**

4 **ボタンを押したままペンを動かす。**
画面に図形の大きさを表す四角形が現れます。

次ページにつづく▶

5 四角形が希望の大きさになったところで、ボタンを離す。

操作1で選んだ図形が現れます。

モニター画面

ふきだしの方向を変えるには

操作3でペンを動かす方向によって、ふきだしの方向が変わります。

画面に出ているすべてのタイトルを消すには

画面消去ボタン（28ページ）を押します。

タイトルの一部を消すには

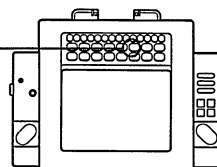
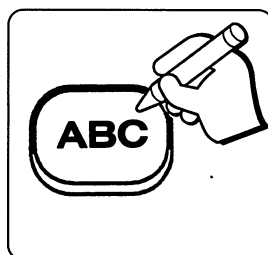
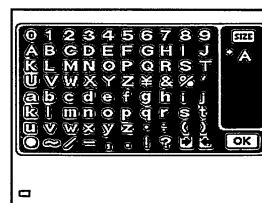
作画キーの消しゴム （28ページ）を使います。

図形のふちどりについて

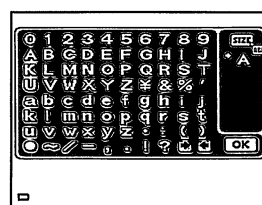
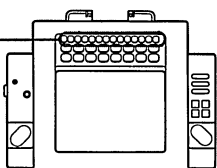
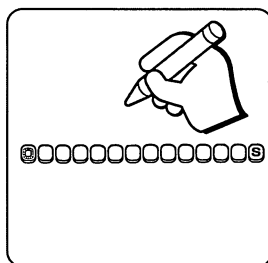
図形の色に対するふちどりの色は、黒色とスーパー色のみ白で、それ以外は黒となります。

文字を選ぶ

数字やアルファベット、記号を2種類のサイズで選ぶことができます。

1 **ABC を押す。**
右の画面が現れます。

モニター画面

2 **SIZE をクリックして、大小2種類の中から希望のサイズを選ぶ。**
クリックするごとに文字のサイズが変わります。

モニター画面

3 **希望の色を押す。**
画面右上の A が選んだ色に変わります。
グルグル色 については32ページ、スーパー色 S については34ページをご覧ください。

次ページにつづく▶

4 希望の文字をクリックする。

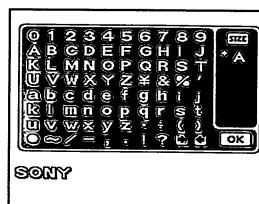
画面の左下のカーソルのところに、選んだ文字が現れます。

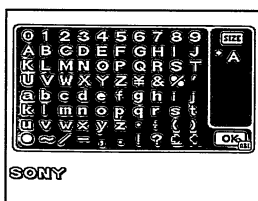
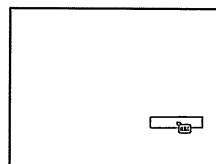
文字を間違えて選んだときは

画面右下の ◀ をクリックするごとに、選んだ文字の右端から順番に文字が消去されます。

文字と文字の間を空けるには

文字と文字の間を空けたいところで、画面右下の ▶ をクリックします。

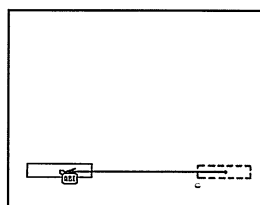
モニター画面

5 文字を選び終わったところで、画面右下の OK をクリックする。

モニター画面

選んだ文字列の範囲を示す四角形が現れます。

6 希望の位置に四角形を移動してクリックする。

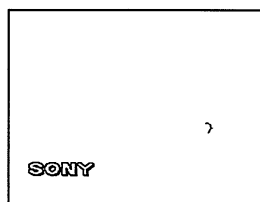
選んだ文字列が現れます。

位置を間違えたときは

位置をペンで選び直してクリックします。

モニター画面

7 文字列の位置が決まったら作画キーの ⑥ を押す。

文字列が画面に設定されます。

モニター画面

画面に出ているすべてのタイトルを消すには

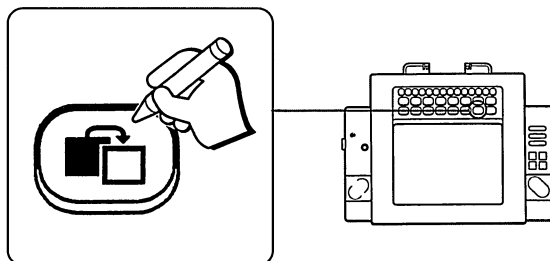
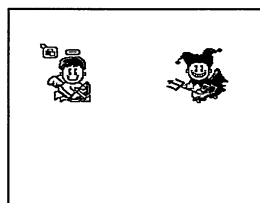
画面消去ボタン(28ページ)を押します。

タイトルの一部を消すには

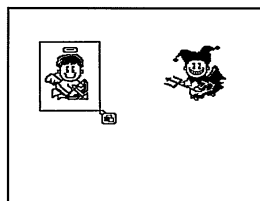
作画機能の消しゴム ▭ (28ページ)を使います。

文字や図形をコピーする

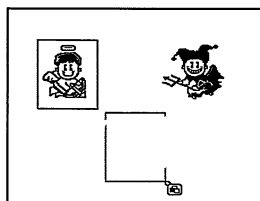
作ったタイトルをコピーして、同じタイトルをいくつも置くことができます。

1 を押す。

2 コピーするタイトルの左上をペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。

モニター画面

3 ボタンを押したままペンを動かして、コピーするタイトルを四角形で囲む。

モニター画面

4 ボタンを離し、コピーする先に四角形を移動する。

このときに、画面選択ボタンを押して、もう1つの画面にもコピーできます。

モニター画面

次ページにつづく▶

5 作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。

タイトルがコピーされます。

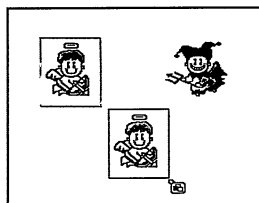
位置を間違えたときは

(Q)（29ページ）を押します。

操作2からやり直してください。

複数個コピーするには

操作4、5を繰り返します。

モニター画面

6 タイトルの位置が決まったら作画キーの (6) を押す。

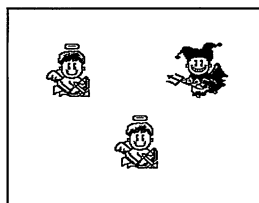
タイトルが画面に設定されます。

画面に出ているすべてのタイトルを消すには

画面消去ボタン（28ページ）を押します。

タイトルの一部を消すには

作画キーの消しゴム (■)（28ページ）を使います。

モニター画面

文字や図形を消す

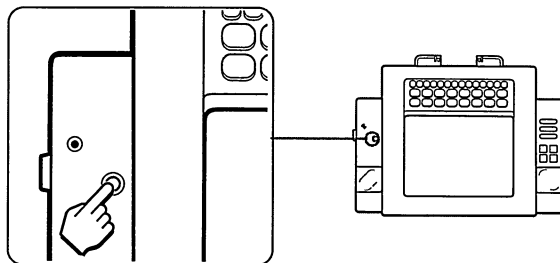
文字や図形を消すには次の2つの方法があります。
・画面をすべて消す。
・画面を部分的に消す。

画面をすべて消すには

画面に映っているタイトルをすべて一度に消すときは、画面消去ボタンを押す。

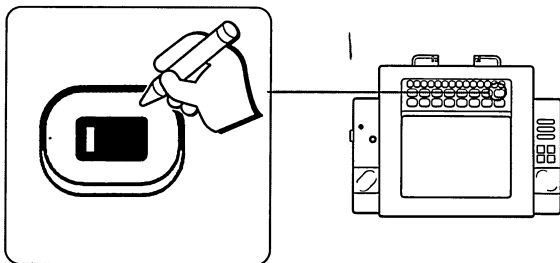
ただし、作画キーの (ABC) と (📖) のメニューおよび範囲を示す四角形を消すときは作画キーの (⊘) を押してください。

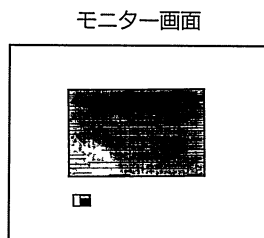
間違えて画面消去ボタンを押したときは

他の操作をする前に (Q) (28ページ) を選ぶと、消えた画面が再び映し出されます。

画面を部分的に消すには

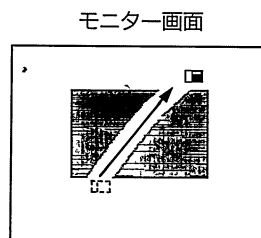
1 (■) を押す。

細かいところを消すには

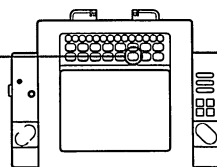
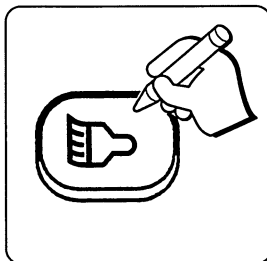
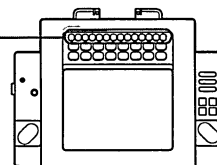
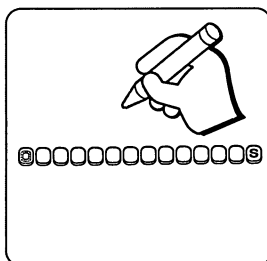
(■) ではなく細線 (⊘) を押し、さらにスーパー色 (S) を押します。

2 **消したいところをペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押す。**

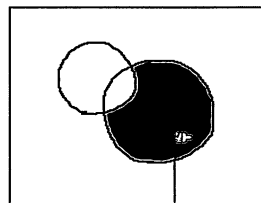
モニター画面

3 **ボタンを押したままペンで消しゴムを動かす。**

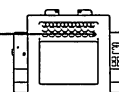
消しゴムの動いたところのタイトルが消えます。

モニター画面

図形を塗り変えるには

描いた図形を希望の色で塗り変えることができます。

1 **(ボタン)を押す。**

2 **図形を塗り変える色を押す。**
グルグル色 (ボタン) については32ページ、スーパー色 (S) については34ページをご覧ください。

3 **塗り変えたい部分をペンで押しながら、作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押し続ける。**
囲まれた部分が希望の色に塗り変わります。

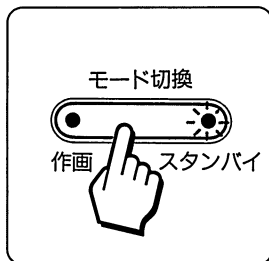
間違えて塗り変わったときは
他の操作をする前に (ボタン) (29ページ)を押すと、塗り変わったところが元の色に戻ります。

操作を間違えたときは

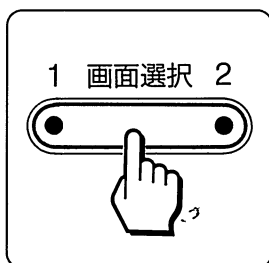
タイトルを作成しているときに、操作を間違えたときは、他の操作をする前に (ボタン) を押すと、間違える前の状態に戻ります。

タイトルの入れかた

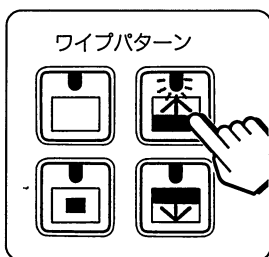
編集中に完成したタイトルを録画側のテープに画像とともに記録します。

再生機および録画機の接続を確認してください。
(8ページ)
また、タイトルの背景にある映像が見えるようにするかを決めます。(34ページ)
スーパーインポーズボタンのランプが点灯しているときは、背景の映像が見えます。

1 モード切換ボタンを押して、スタンバイ状態にする。

タイトルが画面から消えます。

2 画面選択ボタンを押して、画面1または2から希望のタイトルを選ぶ。

ボタンを押すごとに画面1と2は切り換わります。

3 4つのワイプパターンの中から、希望のボタンを押す。

□と▣のパターンでは同じタイトルをくり返して画面に出すことはできません。

□:タイトルが瞬間的に画面に出ます。
▲:タイトルが画面下方からスクロールしながら出てきます。
▼:タイトルが画面上方からスクロールしながら出てきます。
▣:タイトルが中央から外に向かって出てきます。
(ここでは例として▲を選びます。)

次ページにつづく▶

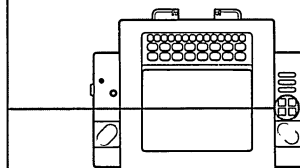
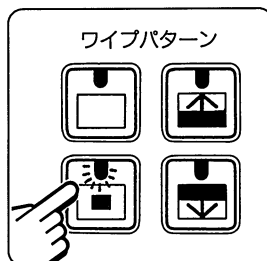
4 テープの編集場所から、再生機を再生、録画機を録画状態にする。

モニター画面

5 タイトルを入れたいところで作画/ワイプインボタンを押す。

タイトルが出てきます。

モニター画面

6 4つのワイプパターンの中から、希望のボタンを押す。

□：タイトルが瞬間的に画面から消えます。
▲：タイトルが画面上方にスクロールしながら消えていきます。
▼：タイトルが画面下方にスクロールしながら消えていきます。
▣：タイトルが外から徐々に消えていきます。
（ここでは例として▣を選びます。）

7 タイトルを消したいところで作画/ワイプアウトボタンを押す。

タイトルが消えます。

モニター画面

8 テープの編集をやめるところで、録画機および再生機を停止する。

ご注意

スタンバイモードに入るとき (ABC) または (📖) を選んでいると、作画モードに戻ったときに、それぞれのメニューが表示されます。
作画キーの (⑥) を押すとメニューが消えます。

進んだ使いかた

ちょっと進んだ使いかたをして、楽しいタイトルを作りましょう。

グルグル色を使う

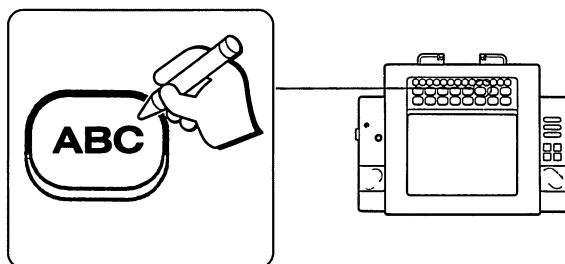
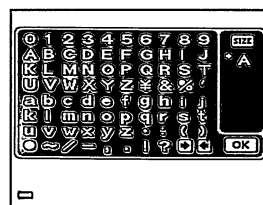
グルグル色を使って描いたものは、特種な色の変化をします。
図形に対しては、グルグルのタイプが決まっていますが、文字に対しては希望のグルグルのタイプを選ぶことができます。

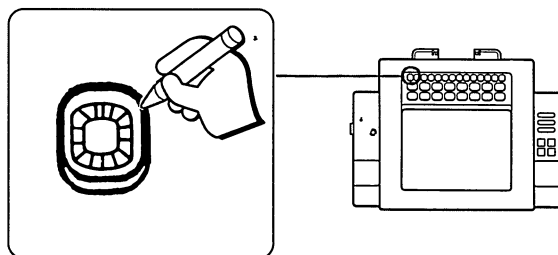
グルグル色の色を決めるには

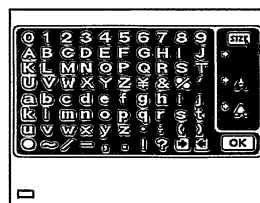
を押すごとに色が全部で20種類変わりますので、希望の色に変わるまで押してください。(詳しくは40ページをご覧ください。)
すでに、グルグル色で描いてある部分も一緒に変わります。
ただし、画面1と2で違う色は選べません。

希望の色が過ぎてしまったときには
作画/ワイプインまたは作画/ワイプアウトボタンを押しながら を押すと、1つ前の色に戻ります。

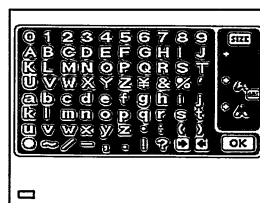
文字のグルグル色のタイプを選ぶには

1 **を押す。**
右の画面が現れます。

モニター画面

2 **を押す。**
押すごとに色が変化します。

次ページにつづく▶

3 [SIZE] **をクリックして、大小2種類の中から希望のサイズを選ぶ。**

クリックするごとに文字のサイズが変わります。

モニター画面

4 **3種類の中から、希望のグルグルのタイプをクリックする。**

モニター画面

1番上：文字ごとに色が変化します。
2番目：文字や記号の左右方向で色が変化します。
3番目：文字や記号の中心から外側で色が変化します。

自由にタイトルを作ってください。(18ページ)

タイトルの背景色を設定する

タイトルの背景に画像を映し出したり（スーパーインポーズ）、背景を1色で塗りつぶすことができます。
初期設定ではスーパーインポーズONでスーパー色が選ばれています。

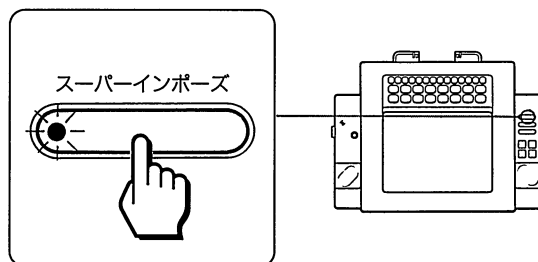
モードと色の違いによる背景色

モード＼色	スーパー色	スーパー色以外
作画（スーパーインポーズON）	画像	画像
作画（スーパーインポーズOFF）	うすい灰色	スーパー色以外の色
スタンバイ（スーパーインポーズON）	画像	スーパー色以外の色
スタンバイ（スーパーインポーズOFF）	うすい灰色	スーパー色以外の色

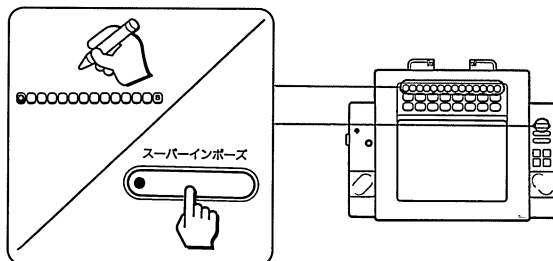
スーパーインポーズ：ON（ランプ点灯）
：OFF（ランプ消灯）

- ワイプイン、ワイプアウトが終わったときには、その時に表示されているかまたは選ばれている方の画面に設定されている背景色が表示されます。
- 2画面に異なった背景色を設定すると、ワイプイン、ワイプアウトの直後に背景色を変えることができます。

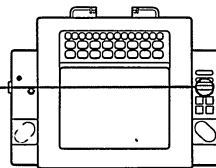
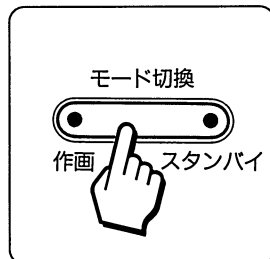
タイトルの背景の画像を消すには

スーパーインポーズボタンを押して、ランプを消します。
ボタンを押すごとにランプがついたり消えたりします。

スーパー色について

作画のときに Ⓢ（色選択キーの一番右側）を選んで描くと、スーパーインポーズONのときには、その部分からも画像が見えます。

スーパーインポーズをOFFにして、背景を塗りつぶしたい色を押しながら、もう一度スーパーインポーズボタンを押す。
タイトルの背景が選んだ色に変わります。

自動的にいろいろなワイプパターンをくり返すには

1 **モード切換ボタンを押して、スタンバイ状態にする。**

ボタンを押すごとに切り換わります。

2 **4つのワイプパターンボタンすべてを押しながら、作画/ワイプインボタンを押す。**

画面1と2を交互に、いろいろなワイプパターンのデモンストレーションが自動的に始まります。

デモンストレーションをやめるには

ペンでパッドを押す。

主な仕様

端子

映像入力	ピンジャック（1） 入力信号：1Vp-p、75Ω不平衡、同期負
S映像入力	4ピンミニDIN（1） 輝度信号：1Vp-p、75Ω不平衡、同期負 色信号　：0.286Vp-p、75Ω不平衡
映像出力	ピンジャック（1） 入力信号：1Vp-p、75Ω不平衡、同期負
S映像出力	4ピンミニDIN（1） 輝度信号：1Vp-p、75Ω不平衡、同期負 色信号：0.286Vp-p、75Ω不平衡

電源部・その他

電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	10W
動作温度	0°C～40°C
動作湿度	20%～80%
最大外形寸法	360×73×257mm（幅/高さ/奥行き）
重量	約1.7kg
付属品	映像用接続コード（ピンプラグケーブル）（2） 作画用ペン（1） 早わかりカード（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） サービス窓口・ご相談窓口のご案内（1） ご愛用者カード（1）

この製品は、日本国内用です。電源、電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

故障かな、と思ったら

故障かな? と思ったらまず次のことを確認してください。

症状	原因と処置
電源が入らない。	電源コードがコンセントから抜けていませんか?
電源を入れてもデモンストレーションが始まらない。	正しい接続がされていますか? →接続を確認する。(8ページ) →録画機の入力切り換えを外部入力またはライン入力に設定します。 →テレビまたはモニターの入力切り換えスイッチを正しく設定します。
タイトルやメニュー画面が乱れる、あるいは映らない。	再生機で、再生一時停止、または特殊再生をすると、スーパーインポーズされているタイトルやメニュー画面が乱れることがあります。
ビデオ映像が映らない。	・背景色の設定が間違っていませんか? →34ページをご覧ください。 ・再生しているテープに映像が録画されていますか? ・ビデオ信号が入力されていますか?
タイトルをビデオ映像に合成できない。	背景色の設定が間違っていませんか? →34ページをご覧ください。
タイトルの色が正常に出ない。	・白黒ビデオカメラなどから映像が入力されていませんか? →白黒ビデオカメラは使用できません。 ・入力映像がテレビ信号の場合、チューニングがずれていませんか?

付録

イラストサンプルの例

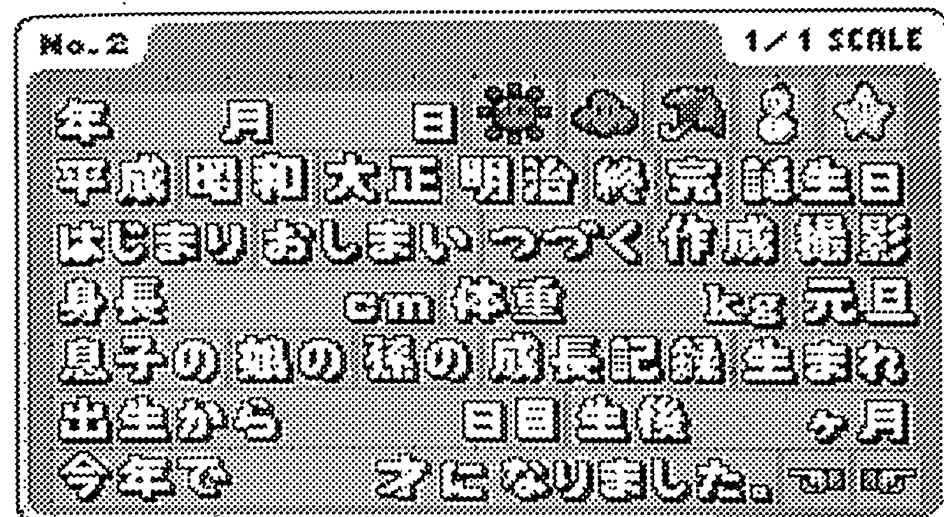
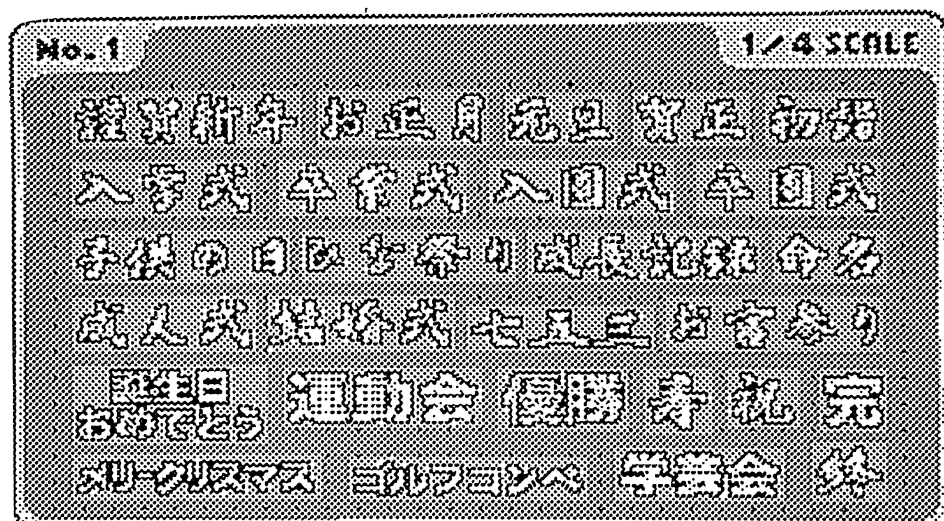
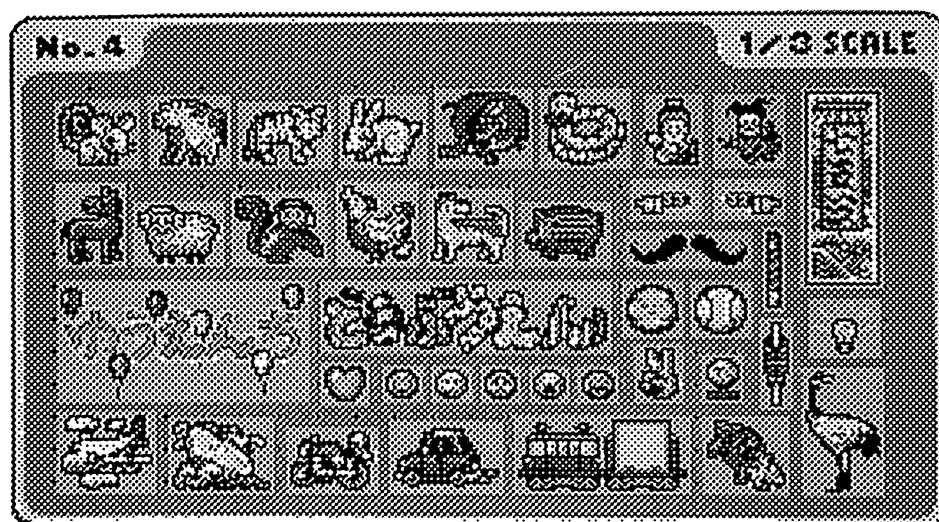
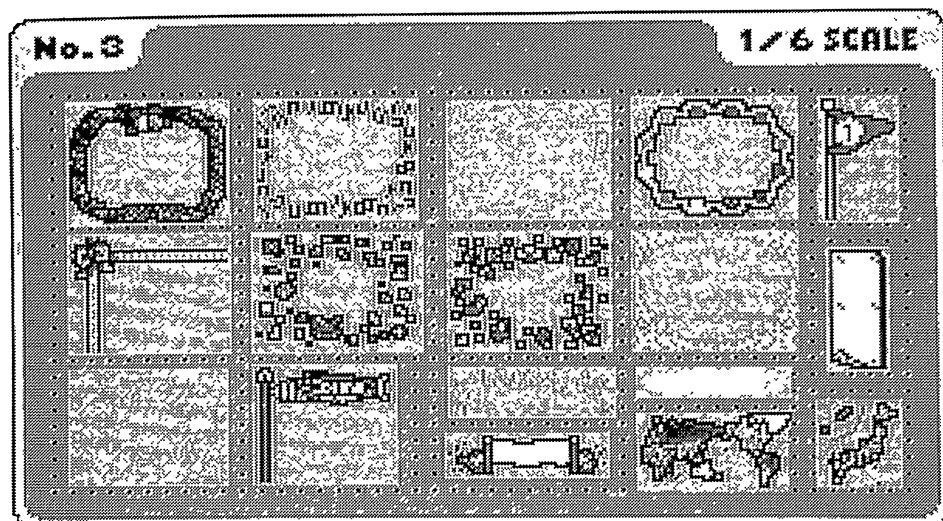
No.1　1/4 SCALE

謹賀新年 お正月 元旦 賀正 初詣
入学式 卒業式 入園式 卒園式
子供の日 ひな祭り 成長記録 命名
成人式 結婚式 七五三 お宮参り
誕生日おめでとう 運動会 優勝 寿 祝 完
メリークリスマス ゴルフコンペ 学芸会 終

No.2　1/1 SCALE

年 月 日
平成 昭和 大正 明治 終 完 誕生日
はじまり おしまい つづく 作成 撮影
身長 cm 体重 kg 元旦
息子の 娘の 孫の 成長記録 生まれ
出生から 日目 生後 ヶ月
今年で 才になりました。

No. 3
1/6 SCALE

No. 4
1/3 SCALE

グルグル色の種類

レインボー	●いろいろな色で流れるように変化します。
↓	
ライトグレイ	●明るい灰色で流れるように変化します。
↓	
グレイ	●暗い灰色で流れるように変化します。
↓	
イエロー	●黄色で流れるように変化します。
↓	
パープル	●紫色で流れるように変化します。
↓	
レッド	●赤色で流れるように変化します。
↓	
ブルー	●青色で流れるように変化します。
↓	
グリーン	●緑色で流れるように変化します。
↓	
スター	●黒色の上を白色が流れるように変化します。
↓	
サンダー	●白色と灰色がくり返し光りながら変化します。
↓	
ゴールド	●黄色の上をときどき白色が流れるように変化します。
↓	
シルバー	●灰色の上をときどき白色が流れるように変化します。
↓	
マグマ	●マグマが吹き出すように変化します。
↓	
ゆりかご	●肌色がゆっくりと流れるように変化します。
↓	
ワーニング	●赤い緊急ランプが点滅するように変化します。
↓	
フラッシュ	●赤色が激しく黄色に変化します。
↓	
クリスマス	●赤色と緑色が交互に変化しながら一部が黄色に変化します。
↓	
バーバー	●白色、赤色、青色で流れるように変化します。
↓	
オールフラッシュ	●いろいろな色で光りながら変化します。
↓	
オールカラー	●いろいろな色に変化します。

→：グルグル色の変わる順番

作画キーの一覧

キー	名称	説明
	四角	四角形を描きます。
	円	円を描きます。
	ふきだし	ふきだしを描きます。
	木板	木の板を描きます。
	板線	板で線を描きます。
ABC	英数入力	英数文字および記号を選べます。
	サンプルイラスト	あらかじめ用意されている115種のイラストを選べます。
	消しゴム	間違えたところを消します。
	細線	細い自由曲線を描きます。
	太角	太い自由曲線を描きます。
	ふちどり線	ふちどりの付いた自由曲線を描きます。
	アミ線	アミ状の自由曲線を描きます。
	直線	ふちどりの付いた直線を描きます。
	塗りつぶし	選んだ色で塗りつぶします。
	コピー	同じタイトルをたくさん作れます。
	取り消し	1つ手前の動作に戻ります。

保証書とアフターサービス

保証書について

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合いの悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「サービス窓口、ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品の保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保証期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合もありますのでお買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

●型名　XV-T33F
●再生機のメーカーと型名
●録画機のメーカーと型名
●故障の状況をできるだけ詳しく
●購入年月日